

# 樹木名クイズを行いました

6月1日（木）八幡平市立安代小学校及び田山小学校の5年生17名に樹木名クイズとして「子ども樹木博士」を行いました。

内容は、クイズ対象木15本について当署職員が樹木名、名前の由来、幹や葉の特徴を説明し、児童が①～⑮の番号札が付いた木について、樹木名を回答するものです。

試験形式ということで、児童達は説明内容を懸命にメモしていました。

説明が終了すると、いよいよクイズ開始。

4～5人のグループで森林内を番号札の付いた木を探し、思った樹木名をお互いに相談して回答している姿が見られました。

回答結果の採点時間を利用し、紙とクリップを使った木のタネを模した工作を行い、実際に飛ばして、タネがどのように飛んでいくのか体験しました。

児童達は、うまく飛ばすよう何度もトライしていました。

さて、採点の結果は、全員が15問中11問以上正解となり、見事最上位の「初段」の称号でした。おめでとうございます。

終了後、アンケートを実施したところ、「もっと木の事が知りたい」「虫や花の事が知りたい」など、多様なニーズがあることが分かりました。

今後の森林教室においては、森林を取り巻く生態系（虫・花・きのこなど）についても教えていければと思います。



木の特徴について勉強中



タネ飛ばしに挑戦



「子ども樹木博士」認定状授与